・Macro Argumentation（20点満点）、Micro Argumentation（20点満点）、English（20点満点）Communication (10点満点)の計70点満点です。

・各項目の要素 (Macro Argumentation; **Consistency･Evaluation & Comparison** / Micro Argumentation; **Analysis & Reasoning･Superiority** / English: **Vocabulary and Grammar ･ Fluency and Pronunciation** / Communication) がどれくらい出来ているかを1,2,3,4,5,6,7,8,9,10の10段階評価で評価してください。

・下記の各項目・要素説明の←の右側の文はそれぞれの要素の評価を判断する具体例・更なる判断基準です。

・Comment欄にはそれぞれの要素を判断する具体例を参考に、どうすればその要素の評価を上げられるのかを記入してください。

・Excellent – 9-10; Good – 7-8; Average – 5-6; Fair – 3-4; Poor – 1-2

**※ 各項目・要素説明**

**Macro Argumentation ; 個々のArgumentを論題の肯定/否定という結論にまとめあげる力**

Evaluation ; 個々のArgumentをどのように判断し、Reason For Decisionにどのように反映すべきかを明示できているか。

Consistency & Comparison ; Issueの比較を通じてSystem/ Policy/ Paradigmレベルでの比較をし、一貫性のある結論が示せているか。

**Micro Argumentation ; Macroの前提となる個々のArgumentを構築する力**

Analysis & Reasoning ; 議論の前提となる事実を適切に分析できているか、その前提から適切な推論をし、確からしい主張をしているか。

Superiority ; 相反する主張において自分側の主張がより確からしいということが示せているか。

**English ; 英語力**

English ; Vocabulary ← 適切な単語を使えるだけの語彙があるか。

 Grammar ← 正しい文法を使うことができているか。

 Fluency ← 十分な流暢さがあるかどうか。

 Listening ← 相手のSpeechを十分に聞き取れているかどうか。

 Pronunciation ← 正しい発音ができているかどうか

**Communication ; 効率的・効果的に伝える力**

Credibility ← 仕草・アイコンタクトや喋り方に自信・余裕があるように見えるか、Cross Examで適切に答えているか。

Structure ← わかりやすくプレゼンを構成できているか。例: Conclusion comes first, Numbering, Labeling, Sign Posting, etc.

Register ← 重要な点を印象付けることができているか。例: 言葉の選び方、声のトーン、間の取り方, etc.

Time Allocation ← 説明不足でないか。逆に冗長すぎないか。

Cross Exam Effectiveness ← ジャッジの理解を促進する効果的なQuestionが出来ているか。